



秋田大学医学部創立50周年記念講演会× 秋田大学医療フォーラム

秋田大学医学部は、皆さまの温かいご支援のもと、創立50周年を迎えました。大きな節目を祝い、未来の秋田の医療をともに考える「創立50周年記念講演会」を開催いたします。今回は、地域の健康と医療への理解を深める場として続けてきた「秋田大学医療フォーラム」(第15回)と同時開催。多彩なプログラムを用意し、楽しく、分かりやすく、県民の健康増進につながる情報をお届けします。ぜひ、これからの「いのち輝くあきたの未来」に触れてください。

いのち輝く 『あきたの未来』へ

2025.

10/4^土

開場 12:30 13:30～16:30

あきた芸術劇場ミルハス
大ホール

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2-52
TEL:018-838-5822

特別
ゲスト

堀 ちえみさん

第6回ホリプロタレントスカウトキャラバンで芸能界入りし、1982年「潮風の少女」でデビュー。83年に出演したドラマ「スチュワーズ物語」が日本中で大ヒットした。2019年にステージ4の舌がんと診断され、舌の6割超を切除。痛みやリハビリ、転移を乗り越え、現在は7児の母として、テレビ出演のほか、講演会、音楽活動と幅広く活躍している。

入場
無料

一般定員

1,500名様
ご招待

「特別企画：希望はここから—
ともに前へ進もう」

お申し込み方法 ホームページまたはハガキでお申し込みください。

- ホームページ/こちらのURLまたは二次元コードからお申し込みください。<https://www.sakigake.jp/forms/akita-univ/>
- ハガキ/①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦同行者氏名 ⑧堀ちえみさんまたは病気(がん)に関する質問(任意)をご記入の上、ご郵送ください。後日、聴講券を郵送いたします。
- ※1グループ4名までお申し込みいただけます。
- ※車椅子で聴講をご希望の方はお申し込みの際にお申し出ください。



表 郵便はがき
85 010-8601
秋田市山王臨海町
1-1
秋田魁新報社
営業局内
「秋田大学医学部創立50周年記念
講演会×秋田大学医療フォーラム
事務局」行

※個人情報、聴講券の郵送のみに使用いたします。

裏 秋田大学医学部創立
50周年記念講演会×
秋田大学医療フォーラム
聴講希望
①～⑧を
記入

10/4(土) 15:00～(予定)

フォーラムの一部を
AKT秋田テレビ／秋田魁新報
各公式 YouTubeチャンネルにてライブ配信!

10/25(土)

- 秋田テレビ 特別番組
「秋田大学医学部創立50周年記念講演会×秋田大学医療フォーラム」放送予定
- 秋田魁新報朝刊 企画特集
「秋田大学医学部創立50周年記念講演会×秋田大学医療フォーラム」掲載予定

応募締切 9月12日(金)必着 ※応募者多数の場合は定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

- 主催：秋田大学医学部、秋田大学医学部附属病院、本道医学振興会、秋田大学医学部創立50周年記念会
- 共催：秋田県・秋田県医師会・秋田魁新報社・秋田テレビ
- 協賛：秋田銀行・北都銀行・秋田県薬剤師会・秋田回生会病院・山王整形外科医院

お問い合わせ／TEL.018-888-1862

秋田魁新報社 営業局内 平日9:00～17:00

いのち輝く『あきたの未来』へ

[特別講演：がん医療の未来を変える]

がんと共に生きる— いのちの主人公・からだの責任者として

認定NPO法人ささえあい医療人権センター COML 理事長 山口 育子氏

1965年大阪府大阪市生まれ。自らの患者体験から、患者の自立と主体的な医療への参加の必要性を痛感。91年11月にCOMLと出会い、翌年2月からスタッフに。2002年4月に法人化したNPO法人ささえあい医療人権センターCOMLの専務理事兼事務局長を経て、11年8月理事長に就任。18年6月に書籍『賢い患者』（岩波新書）を刊行。社会保障審議会医療部会をはじめ、数多くの厚生労働省審議会・検討会の委員を務める。広島大学歯学部客員教授。ラジオNIKKEI「賢い患者になろう！」パーソナリティ。



がん医療の最前線—課題と展望

国立がん研究センター中央病院 病院長 瀬戸 泰之氏

1958年秋田市生まれ。東京大学医学部卒。同大学医学部第一外科、国立がんセンターがん専門修練医、医療法人明和会中通総合病院副院長、がん研有明病院上部消化管担当部長などを経て、2008年に東京大学医学部消化管外科教授、19年には病院長に就任。24年から国立がん研究センター中央病院長に就任し、「患者ファースト」を掲げながら専門家集団を率いる。ロボット支援手術を活用した食道がん根治術「NOVEL」などを開発した世界的外科医としても知られる。



がんに強く身体に優しい 近赤外光線免疫療法（光免疫療法）

アメリカ国立衛生研究所終身主任研究員
関西医科大学附属光免疫医学研究所長（併任） 小林 久隆氏

1961年兵庫県西宮市生まれ。京都大学医学部卒。専門は、がんの新しい画像診断方法と「光免疫療法」の開発。2011年、近赤外光線免疫療法を開発し、翌年当時のバラク・オバマ大統領の一般教書演説で紹介されたことで、日本政府に「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」として表彰される。14年にはNIH長官賞を受賞し、20年9月にはこの「光免疫療法」が世界で初めて薬事承認された。22年より関西医科大学光免疫医学研究所長（併任・無給）。



テーマ／いのち輝く『あきたの未来』へ 総合司会：菅原 咲子 AKTアナウンサー

○ 開会の挨拶 秋田大学 学長 南谷 佳弘

○ 来賓挨拶 元内閣総理大臣 現第18代自由民主党副総裁 菅 義偉 氏（ビデオメッセージ）



特別講演 がん医療の未来を変える

講演1 がんと共に生きる —いのちの主人公・からだの責任者として 認定NPO法人ささえあい医療人権センター COML 理事長 山口 育子氏

講演2 がん医療の最前線—課題と展望 国立がん研究センター中央病院 病院長 瀬戸 泰之氏

講演3 がんに強く身体に優しい近赤外光線免疫療法（光免疫療法）

アメリカ国立衛生研究所終身主任研究員 関西医科大学附属光免疫医学研究所長（併任） 小林 久隆氏

休憩（15分）

特別企画 希望はここから—ともに前へ進もう

司会：秋田大学大学院医学系研究科長・医学部長 羽渕 友則

ゲストトーク がんという現実—希望を見いだすために 堀 ちえみさん

ゲストインタビュー 堀 ちえみさん パネルトーク 堀 ちえみさん / 山口 育子氏 / 瀬戸 泰之氏 / 秋田県医師会 会長 小泉 ひろみ氏

○ 閉会の挨拶 秋田大学医学部附属病院 病院長 渡邊 博之

※プログラムの内容は、予告なく変更になる場合があります。